

令和8年度 広島平和記念式典派遣事業

磐田市は、平成21年4月1日に世界平和の実現を強く希求し、「核兵器廃絶平和都市宣言」を制定し、同年9月に平和首長会議に加盟しました。また、広島・長崎被爆写真パネル展等を通じて市民の皆さんに核兵器の恐ろしさ、平和の尊さを訴え続けています。

平成22年度から、毎年8月6日に開催される広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式に中学生を派遣し、平成25年度からは小学生も加え事業を実施してきました。

令和8年度からは、本事業を通して体験したことを伝承していく取組に重点を置くことや次世代のリーダーの育成を目的として、中学生の派遣に変更し、各学校で作成した折り鶴を千羽鶴にして奉納しました。

未来を担う子どもたちに、原爆の投下された地で式典に参列することにより、様々なものを感じてもらうとともに、平和への想いを継承してもらう機会としてもらいたいと考えています。

令和8年8月

静岡県磐田市



結 団 式（7月24日）

広島平和記念式典派遣に先立ち、磐田市役所で結団式が行われました。



結 団 式（7月24日）

参加する中学生22人が一人ずつ派遣への思いを発表しました。



事前学習会（7月24日）

2日間行動するグループにわかれて、班長・副班長を決め、顔合わせをしました。その後、広島派遣団の先輩からのビデオメッセージを見て、現地で見てくると良いポイントや、アドバイス等をいただきました。



事前学習会（7月24日）

2日間の行程の説明を受けた後、広島歴史や原爆、世界における核兵器の保有状況について学びました。



安田女子中学高等学校訪問（8月5日）

派遣1日目。過去に被爆桜の苗木をいただき、交流が続いている安田女子中学高等学校を訪問しました。



磐田市に植樹した被爆桜は
春になるときれいな花を咲かせています
(2026.4 撮影 かぶと塚公園)



安田女子中学高等学校訪問（8月5日）

安田女子中学高等学校の歴史や被爆樹木の本数等について学びました。被爆桜の命を後世に伝えるため、被爆桜の苗木を育てていたことや被爆桜に寄せる思いなどについて説明していただきました。



安田女子中学高等学校訪問（8月5日）

生徒会の方から慰霊碑、被爆樹木について説明していただきました。校内には、被爆桜だけでなく被爆したクロマツも何本か植えられているようです。



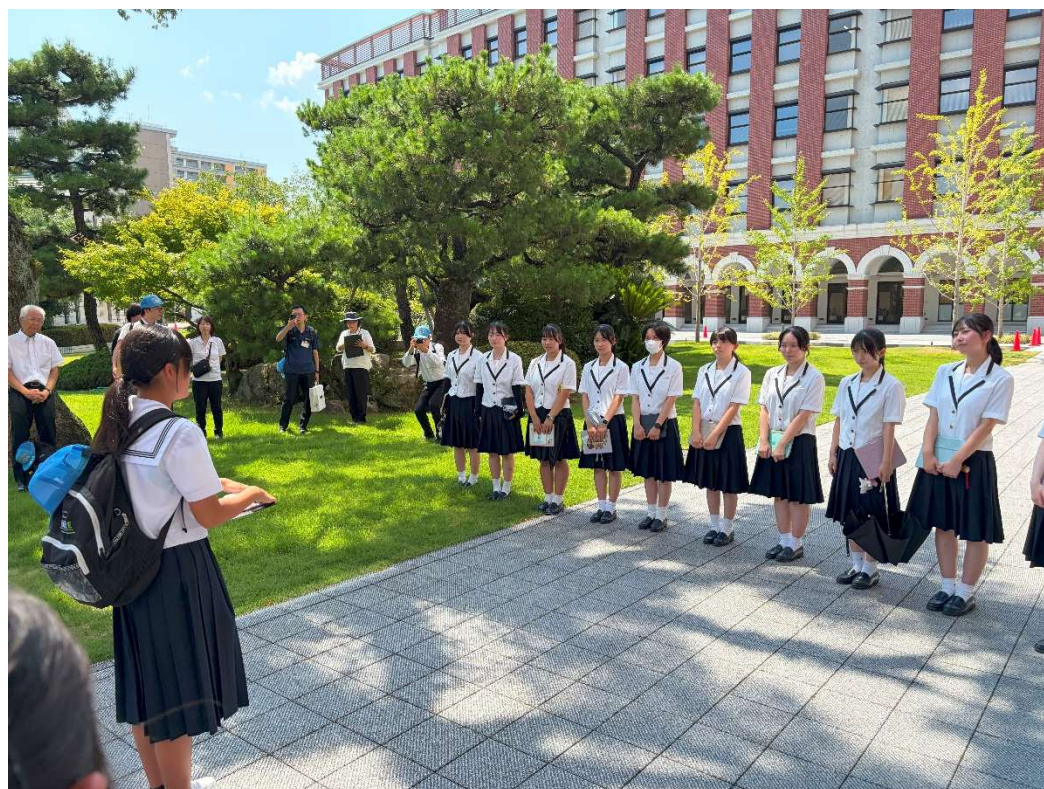
安田女子中学高等学校訪問（8月5日）

爆心地から2.1キロメートルの場所に現在も残る被爆桜は、たいへん貴重なものです。被爆した面は、成長が止まってしまうため、爆心地に向かって斜めに生えているようです。



安田女子中学高等学校訪問（8月5日）

原爆の犠牲になった職員、生徒を奉る慰霊碑に千羽鶴を奉納しました。犠牲になった方々が水を求めていたことから、敷地内の慰霊碑の近くには水を湛えたモニュメントが設置されていました。毎年8月6日は、広島市内の学校は登校日となり慰霊祭を行っているそうです。



安田女子中学高等学校訪問（8月5日）

磐田市より、お礼の品を贈呈し、お礼の言葉を伝えました。
今後も被爆桜のご縁を大切に、交流を続けていきたいです。



原爆ドーム（8月5日）

平和記念公園内にある原爆ドーム前にて 今年度も大変多くの方が来園されていました。



平和記念公園（8月5日）

グループごとに現地のボランティアガイドさんに説明していただきました。



千羽鶴奉納（8月5日）

平和記念公園内の様々な場所に各学校で作成した千羽鶴を、平和への祈りを込めて奉納しました。



平和記念公園（8月5日）

広島平和都市記念碑(原爆死没者慰霊碑)です。30万人以上の原爆死没者名簿が収められ、過ちは繰り返さない、誓いの言葉が記されています。



平和記念公園 原爆の子の像（8月5日）

原爆の子の像にて、祈りを捧げました。

この像は、亡くなった多くの子どもたちの霊を慰めるために建てられました。



広島平和記念資料館（8月5日）

平和記念式典の前日のため、多くの方が見学していました。



広島平和記念資料館（8月5日）

被爆者の遺品や被爆の惨状を示す写真や絵などを目に焼きつけました。



広島平和記念資料館（8月5日）

みんな真剣なまなざしで、メモを取ったり、カメラで撮影したりしていました。核兵器の恐ろしさ、平和の尊さについて多くのことを学び考え、1日目の日程は終了しました。



平和記念式典（8月6日）

派遣2日目。朝8時からの平和記念式典に参列するため、早朝にホテルを出発し会場に向かいました。



平和記念式典（8月6日）

原爆投下から81年目の8月6日 午前8時15分、平和の鐘とともに黙とうを捧げました。



平和記念式典（8月6日）

こども代表の「平和への誓い」や、内閣総理大臣、国連事務総長のあいさつなどに真剣に耳を傾けていました。



第2回全国こども平和サミット（8月6日）

式典終了後、こども平和サミットに参加しました。広島国際会議場で、広島市立広島特別支援学校による合唱や、他市町村の学生等による平和への取組発表などがありました。



第2回全国こども平和サミット（8月6日）

ヒロシマ「被爆／復興」疑似体験映像の視聴や被爆体験証言者河野さんによる被爆体験講話、被爆に関係する詩の朗読など、貴重な体験ができました。



解散式（8月6日）

2日間の派遣を終え、晴れやかな笑顔で帰ってきました。原爆がもたらした悲劇を見聞きし、平和の尊さを感じた経験をそれぞれの学校で伝えていきます。